

第18回自動認識総合展大阪での新型コロナ感染対策について

(一社) 日本自動認識システム協会は第18回自動認識総合展大阪開催について、大阪府の「感染拡大予防にかかる標準的対策」に準じて以下の対策を講じて開催いたします。

■ 感染拡大防止に向けた主な取り組み

- ・会場内を「密」になりにくいブースレイアウトとし、通路幅は十分な距離を確保いたします。
- ・マスクの着用を義務付け、着用していない方のご入場をお断りいたします。
- ・マスク着用、手指消毒等の、参加者への事前周知・場内看板掲出等、周知を徹底いたします。
- ・受付前は 1~2mごとに目印をつけ、ソーシャルディスタンスを確保いたします。
- ・セミナーの開催においては、ソーシャルディスタンスを確保したレイアウトで実施します。
- ・セミナー会場はドアの開放など換気に努め、共用するマイクやパソコン、ポインター等は、講演終了後に消毒することを徹底いたします。
- ・厚生労働省が推奨する「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」の登録にご協力ください。
- ・大阪府の「コロナ追跡システム」のQRコードを会場に掲示しますので、ご登録をお願いします。
- ・施設および主催者が定める感染疑い発生時の対応マニュアルに準拠し安全対策を実施いたします。
- ・感染症専門家ならびに厚生労働省発表の感染症対策に基づき、参加予定者への事前周知を徹底いたします。

■ スタッフ・作業員に対して

- ・マスク着用を必須とし、検温、手洗い、手指消毒を徹底いたします。
- ・風邪や発熱の症状のあるスタッフ、作業員の入場を制限いたします。
- ・作業中は扉、搬入口を開放し、常時換気を行います。

■ 出展者の皆様へのお願い

- ・出展関係者の皆様の体温・体調を毎日確認し、体調不良の方の参加を控えるようお願いいたします。
- ・出展関係者（説明員等）の皆様のマスク着用、検温、手洗い、うがい、手指消毒の徹底をお願いいたします。
- ・展示製品、受付等のブース備品は、清掃消毒の徹底をお願いいたします。
- ・ブース内での商談はできるだけ短時間にし、ソーシャルディスタンスが取れない場合は、遮蔽板などの設置をお願いいたします。
- ・来場者への配布物（パンフレット、ノベルティ等）に関しては、設置方法、また保管場所の清拭消毒を励行するなど感染リスクを軽減する対応をお願いいたします。

■ 来場者の皆様へのお願い

- ・風邪や発熱の症状がある場合は、来場をご遠慮ください。
- ・会場入口では検温を実施し、風邪や発熱の症状のある場合は、入場を制限させていただきます。
- ・入場、滞在期間中は必ずマスクの着用をお願いいたします。未着用者は入場をお断りいたします。
- ・来場前の検温実施のほか、下記の通り、来場自粛を求める条件を事前にホームページ等で周知するとともに、入口に明示いたします。
 - ① 37.5℃以上の発熱があった場合
 - ② 咳・咽頭痛などの症状がある場合
 - ③ 過去 2 週間以内に感染が拡大している国・地域への訪問歴がある場合など
- ・来場者数を管理し、主催者が必要と判断した場合、事前の告知なしに入場を制限し、会場内への入場をお待ちいただく場合がございます。
- ・事前登録システムにより来場者データを適切に管理し、分散来場などの周知を徹底いたします。また感染者発生時には、来場者データを適切に使用し、状況提供を行います。
- ・海外からの来場者は、PCR 陰性証明書・滞在中予定表などの提出を要請する場合がございます。